学校番号	１０３

令和２年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理 A	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「新地理 A」　（帝国書院）						
副教材等	新詳地理資料 COMPLETE　（帝国書院）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

地理は暗記科目ではありません。確かに山脈や河川、国や都市など覚えなければならないものはありますが、覚えればなんとかなる教科というわけではありませんので、そのことは肝に銘じておいてください。地理で大事なことは「考える」ことです。「なぜここに都市が発達したの？」「なぜここに砂漠が形成されるの？」など、たくさんの「なぜ？」があります。習ったことを活かして、柔軟に考える力を身につけましょう。大事なのは地理的思考力です。

２　学習の到達目標

現代世界の地理的な諸課題を地域性や歴史的背景、日常生活との関連をふまえて考察し、現代世界の地理的認識を養う。地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる個人としての自覚と資質を養う。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代世界の地理的諸課題に関心と課題意識を高め、意欲的に追求するとともに、国際社会に主体的に生きる地域社会の住民としての資質を養う。	世界諸地域の生活・文化及び地球的課題について、多面的・多角的に考察するとともに公正に判断し、その結果を適切に表現する。	現代世界に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して活用することを通して、地理的見方を追求する方法を身につける。	現代世界に関する基本的な事柄を、歴史的背景と関連付けながら理解し、その知識を身につけている。
評価方法	出席状況 課題プリント 授業ノート 発表 学習の振り返り	定期テスト 課題プリント 討論・発表 学習の振り返り	定期テスト（資料の読み取り） 資料の読み取り 学習の振り返り	定期テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	球面上の世界	地球上の水陸分布、経緯線を踏まえた位置、時差、地球儀を用いて大陸間の方位や距離、位置関係を理解する。 国内外の各時代の世界地図の特徴を理解する。	○	○	○	○	a:球面上の地球の特徴やさまざまな地図への関心 b:地域性を踏まえて多面的・多角的に考察する c: 地球上の位置や時差について、情報を読み取る d: 基本的な事柄を理解し，それらの知識を身に付ける	定期テスト プリント課題 授業への取り組み
1学期	自然生活文化と私たちの暮らし	大地形や小地形の特徴について考察する。 大気の大循環のメカニズムや気候と植生・土壌との関係について考察する。 世界の各気候帯とそこに居住する人々の生活の特徴について理解する。	○	○	○	○	a:地形や気候への関心 b:地形や気候について地域性などと関連付けながら適切に表現する c:地形や気候について地域性などと関連付けながら地図を読み取ったり、図表にまとめたりする d:地形や気候について、基本的な事項を理解し、それらの知識を身につける	定期テスト プリント課題 授業への取り組み
2学期	世界各地の生活文化	世界の生活・文化の特徴について、自然環境と関連付けて考察する。 世界各地の現在の動向、抱えている課題について、多面的・多角的に考察する。	○	○	○	○	a:世界各地の生活・文化と環境に対する関心 b:世界各地の自然環境と生活・文化の多様性について適切に表現する c:世界各地の自然環境と生活・文化の多様性について地図を読み取ったり、図表にまとめたりする d: 世界各地の自然環境と生活・文化の多様性について基本的な事項を理解し、それらの知識を身につける	定期テスト プリント課題 授業への取り組み

2 学 期	地球的課題	地図などの資料を用いて地球的課題の現状やメカニズムについて読み解いていく。	○	○	○	○	a:年々深刻さを増す地球的課題についての関心 b:地球的課題について地域性などと関連付けながら適切に表現する c:地球的課題について地図を読み取ったり、図表にまとめたりする d:地球的課題について基本的な事項を理解し、それらの知識を身につける	定期テスト プリント課題 授業への取り組み
3 学 期	生活圏の諸課題	さまざまな課題がひそむ身近な地域の調査に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、とらえようとしている。	○	○	○	○	a:生活圏の諸課題についての関心 b:生活圏の諸課題について地域性などと関連付けながら適切に表現する c:生活圏の諸課題について地域性などと関連付けながら適切に表現する d:生活圏の諸課題について地域性などと関連付けながら適切に表現する	定期テスト プリント課題 授業への取り組み

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。